

平成28年11月 7日発行

ふる里からの「ふくろうたより」

11月号 (霜月)

発行者: 社会福祉法人 暖明会
 テイサー・サービスセンター ふる里

長崎県 大村市 鬼橋町 1416番地
 TEL (0957) 27-4500
 FAX (0957) 27-4501
 ホームページ検索: テイサー・サービスセンターふる里

“私の旅行紀行” 「佐賀探検旅行」

ふる里は、地域で高齢者の方々に介護予防の一環として活動されているグループの方への支援活動(お手伝い)をしています。勿論、ふる里がお手伝いする時は、介護予防の話や健康維持の体操だけでなく、ふる里が得意とする“レクリエーション”での仲間作りを目的に支援活動しています。同様な活動は、現在、老人クラブまで含むと10団体になりますが、その中の一つのグループの会長さんが、年度末の3月当初、年間計画を立てる際に、公民館の中での活動だけではなく、外での活動を考えグループの皆さんに提供したいということで、その会長さんに依頼されて、一緒に考えました。計画の段階からウキウキ気分。私が昨年研修の時、帰り途中で寄った『佐賀県立干潟よか公園』に自生する“シチメンソウ”の紅葉。11月中旬だったため少し遅かったのですが、案内パネルに11月上旬が見ごろと写真入りで示されていたので、是非また見たいと思っていました。



佐賀県立干潟よか公園

今回は、『佐賀探検旅行』という表題で、2カ月前位から行程などの計画を立てました。当然目的の一番は、『佐賀県立干潟よか公園』に自生する“シチメンソウ”の見学を中心に行きました。佐賀は平野が広がり、しかも、水が豊富ということで、高速九州道の鳥栖インター中心に製造工場が立地しています。しかも、その多くが工場内を見学できるということで、女性が最も喜ぶ食べ物にスポットを当て、『高齢者の体験学習』も取り入れました。

いろいろ検討した結果、11月2日(火曜日)に全12名で行って参りました。普段の行いが良い方ばかりだったので、お天気は最高中の最高。10時に大村出発。高速に乗って先ずは、“村岡総本舗”。抹茶と羊羹を食べながら羊羹の歴史を学び、昔の道具を見ました。皆さんが昔、実際に使っていた道具が多く、その頃の話に花を咲かせていらっやいました。お昼は、“道の駅 大和”。幕の内弁当には、佐賀平野の新米、お煮しめも程よい味でした。野菜や民芸品の買い物を楽しまれ、道の駅大和名産の柿のソフトクリーム、“べっぴんさん”でした。ゆっくり過ごして、次の見学地“佐賀空港”へ。そこでは、これからの健康と家族の幸せを願い空港に鎮座されてる恵比寿様に手を合わせました。さて、いよいよ今回の探検の第一の目的地『佐賀県立干潟よか公園』へ紅葉には少し早かったのか、赤色が少々薄いようでしたが、雄大な有明海一面に自生する“シチメンソウ”の景色は圧巻でした。干潟に生息している“トビハゼ”や“イソガニ”などの生物の動きの可愛らしい事。童心に帰ったひと時でした。その後は、444号線を通って、一気に鹿島経由で大村へ、平谷・黒木に入ると“ホッ”とした気持ちになりました。佐賀のバルーンフェスタは、その日爆破予告があり中止になったとか。しかし、心から満足した一日は、私だけだったのでしょか。また計画してみんなでワイワイ和やかに『探検旅行』したいと思います。



柿のソフトクリーム



村岡総本舗



佐賀空港の恵比寿様



佐賀バルーンフェスタ

From センター長 森 隆敏

10月行事「第18回 ふる里ミニミニ運動会」

今年で18回目を迎えるふる里恒例の10月行事『ふる里ミニミニ運動会』を25日(火)・26日(水)・27日(木)の3日間の日程で華々しく、盛大に実施しました。始めにセンター長の挨拶。その中で、運動会の歌を披露すると、何名かの利用者さんも昔を懐かしんで一緒に歌われ、とても良い雰囲気での開会式になりました。



センター長挨拶

次に紅白のチーム代表者から選手宣誓をしていただき競技のスタート!まず、準備体操。体操のお兄さんによるラジオ体操。体力に自信のある利用者様は立ち上がって参加される方もおられ、“やる気”がみなぎっていましたよ。

☆利用者の方による選手宣誓☆



☆職員・利用者の方による準備体操の様子☆



さて、いよいよプログラム1番「風船割り」。各組から2名ずつ参加し、計4名による競技。なぜか被り物?をかぶって、まずは、☆記念撮影☆、その後、笛の音でスタート!椅子の上の風船までダッシュ!!そして、お尻のケツ圧で風船を割ります。職員が驚く程、勢いのある走り、パーン!と割れる音に臆することなく、皆さん笑顔で楽しまれていました。



私たち、誰だかわかりますかあ?

次は、プログラム2番「**飴食い競争**」。各チーム1名ずつの2名による競技。もろぶたの中にメリケン粉、その中に隠れている飴を口だけで食べるレースです。上手に飴を見つけ食べる方や豪快に顔をつけ真っ白になる方もいて、その表情に周りで見ている皆さんも大爆笑でおおいに盛り上がりました。



そしてプログラム3番、職員による「**紅白応援合戦**」。各チームの職員はこの日の為に相手にバレないように練習し、本番では、楽しい踊りやシュールで不思議な踊りなど各組とも趣向を凝らし、笑いの中にも盛り上がりを見せ、さらに団結力を深めることができました。

白組の応援!



紅組の応援!



プログラム4番、利用者団体戦は、「**一発勝負!くす玉割り!!**」。昔懐かしの玉割り競争!それぞれの紅白の大玉めがけ、お手玉を投げどちらが先に割れるかを競うゲーム。最後までハラハラドキドキでとても盛り上がりました。
くす玉提供: 星美幼稚園(大村市水主町)



プログラム5番、職員競技は、「**巨大せんべい早食いリレー!**」。一枚の巨大なせんべいを各組全員で食べきりリレーするゲームです。しかし、そのせんべいは、七味唐辛子が一面にかかった「激辛せんべい」。食べ終わった後は、口の中がヒリヒリとした痛みが続き、中には涙を流しながら食べている職員もいました。さらに、初日は頭のお皿に乗せるピンポン玉。2・3日目は生きているカメをバトンとし、とてもハードな競技でしたが、皆さん、応援するとともにその職員の表情に大爆笑されていました。とにかく、とても華やかで、楽しい運動会となりました。



〜 **結果発表** 〜

1日目(火曜日) 白組優勝!



2日目(水曜日) 紅組優勝!



3日目(木曜日) 紅組優勝!



昼食は、恒例の大人様ランチ。お子様ランチの大人版です。たくさんのおかずが用意され、真ん中には万国旗が立っており、運動会の雰囲気を感じられるメニューでした。皆さんは「お腹いっぱいになったねえ♪」と、とても喜んで食べていらっしゃいました。最後には、万国旗を集めておられる方もいらっしゃいました。

1日目(火曜日) 2日目(水曜日) 3日目(木曜日)



From 行事担当 三重 亜津沙, 白石 奈智子

～訪問ボランティア～

10/19(水) “さつき会” の方々が訪問ボランティアで踊りやコーラス、サクソ演奏など日頃の練習の成果を披露されました。以前、この会のコーラスの代表であった松尾シヲ様との再会に松尾様の誕生会をサプライズでして頂き、とても温かい雰囲気で盛り上がりました。



在宅介護支援センター ふる里

【在宅介護支援センターふる里】とは…

社会福祉法人として設立され運営している事業です。地域の身近な総合相談窓口として、福祉専門のソーシャルワーカーが安心生活のため様々な相談に応じます。また、地域の老人会や趣味サークルを中心とした団体等に、介護予防教室、健康体操、レクリエーションの指導を行い、生活の安心と喜び、地域の活力が生まれるようにと取り組んでおります。相談に関する手数料やご利用に係る料金は無料です。

お気軽に皆さまの地域の身近なパートナーとしてご活用下さい。



十一月の行事予定

◆ふる里11月行事『ウキウキワクワク! 秋のお楽しみ会!!』
15日(火)・16日(水)・17日(木)

◆生花教室 ～山崎弘子先生～ 4日(金)・14日(月)

◆書道教室 ～中村朱実先生～ 7日(月)・21日(月)

◆おはなしの部屋～鐘ヶ江先生他～ 23日(水) ※1

※1 ふる里おはなしの部屋の時は、午前中入浴となりますので、皆様のご協力を宜しくお願いします。

◆押し花教室 ～中村寿美子先生～ 22日(火)

◆やわらぎ(針灸マッサージ師)～平島泰士先生～ … 毎週火・木・金曜日

◆麻雀・将棋・囲碁 … 毎週水曜日午後
2・9・23・29日実施予定

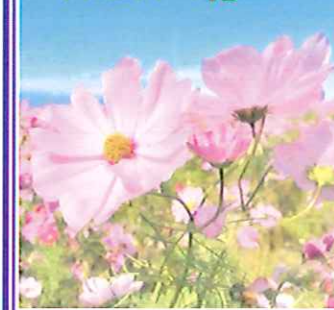
※2 おしゃれサロンは、先生の都合によりしばらくお休みいたします。



今月の作品



コスモスの花



本格的な秋となりました。秋といえば、代表的な花は「コスモス」を思い浮かべる方も多いのではないのでしょうか。ふる里の送迎中にもたくさんのコスモスを見ることができます。花言葉は「乙女の純真」・「調和」・「平和」・「謙虚」などがあります。日本には明治時代に伝わった花で、日本では可憐な花から乙女のイメージが強くありますが、実は平和と秩序を象徴する花とされています。

その控えめで可憐な雰囲気で、花言葉にもあるように「謙虚」な姿勢で皆様のお世話ができるようにと花を觀賞しながら思う次第です。

編集後記 三岳 健吾